

## 令和6年度第1回狹山市男女共同参画審議会 議事録

開催日時：令和6年8月20日（火）午後6時00分～7時40分

開催場所：狹山市役所3階 301会議室

出席委員：千葉委員、小久保委員、菅野委員、木村委員、草川委員、横山委員、松本委員、藤田委員

欠席委員：町田委員、村田委員

傍聴者：1人

事務局：増田市民部次長兼市民相談課長、  
堀内男女共同参画センター所長、桜井同主査

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 委嘱状交付
- 4 自己紹介
- 5 議題

- (1) 第5次狹山市男女共同参画プランの事業実施状況報告（令和5年度）  
について  
(事務局より資料1-1・1-2について説明)

〈質疑応答・意見〉

委員 水富幼稚園が廃園となるとのことだが、利用を希望している待機児童などは問題ないのか。

事務局 水富幼稚園への入園希望者が増えていないこと、また、水富地域では民間幼児教育施設などで受入れ可能であるため、利用希望者の対応は可能である。

委員 夏休みなどの長期休業中の学童保育室の利用について、利用制限はあるのか。

事務局 学童保育室の長期休業中の利用制限については、把握していない。

委員 保育所の一時預かりは、コロナ禍以前より使いにくくなっているように感じる。保育施設も学童保育室も入所基準を見直すべき時期に来ているのではないかと思う。

- (2) 令和5年度男女共同参画センター事業報告について  
(事務局より資料2-1・2-2について説明)

〈質疑応答・意見〉

会長 デートDV防止の出前講座は、学校で好評を得ており、今年度も予定されている。出前講座の実施内容を聞きたい。

事務局 「人と人とのよりよい関係について一緒に考えよう」をテーマとして、

男女間の付き合いに限らず、いじめ問題や児童虐待においても「自分と相手は対等な立場である。」という考えを基本に、「力関係が一方だけが強くなり、一方が押さえつけられるのはおかしい。」という観点から「人と人が付き合うときには、少し考える必要がある。」と中学生に対して分かりやすく講義いただいた。

会 長 この事業が好評であるからこそ事業が継続されていると思う。出前講座の申込み方法について聞きたい。

事務局 年度当初にデート DV 防止出前講座の実施について、各中学校に周知し、講座希望の中学校から申込みをいただいている。

委 員 昨年度、狭山台中学校で実施されたデート DV 防止出前講座を聞いたが、中学生が理解しやすいように、噛み砕いた形でお話されていたのがとても印象的であった。是非、この事業を続けてもらいたい。

会 長 センターでは様々な良い取り組みを行っているからこそ、センター発行の広報紙がカラー刷りするなど、広報活動を積極的に行ってもらいたい。

会 長 資料 2-2 に関連して、埼玉県では、市町村における配偶者暴力相談支援センターの設置については努力義務となっているが、狭山市では設置されていない。ぜひ、設置に向けて動いてもらいたい。

事務局 設置場所や人員配置等の調整も必要であるため、早期設置は難しいが、設置に向けて庁内の体制を整えていきたい。

委 員 市内に DV 被害者が避難するシェルターはないのか。

事務局 狭山市には、DV 被害者の公的シェルターは設置されていない。

会 長 狭山市に設置されていないとなると、行政で施設を設置するべきでは。

事務局 入所者の安全性の観点から秘匿性確保が求められており、所在地などは非公開となっているが、埼玉県内では公的シェルターは 1 施設のみ設置されている状況である。どの市町村も単独設置は難しいため、県と民間シェルターと連携し避難対応を行っていると思われる。

委 員 18 歳未満の児童同伴の場合、児童への支援は行っているのか。

事務局 こども支援課において児童への支援を行っている。

委 員 DV 相談となると、配偶者からの暴力のイメージが強いが、実際は交際相手からの DV もあると思われる。学生なども相談しやすいように、交際相手からの DV 相談も行っていることを、もっと周知してもらいたい。

事務局 おっしゃるとおり、情報発信していきたい。

(3) 令和6年度男女共同参画センター事業計画について  
(事務局より資料3について説明)

〈質疑応答・意見〉

委員 子育て層への配慮として、男女共同参画講演会の終了時間を30分繰り上げてもらえると参加しやすい。こどもの下校時間などを考えると、15時半では、参加が厳しい。

事務局 今後の事業の開催時間について検討したい。

委員 保育サービスについて、様々な事業に保育ボランティアを派遣しているようだが、各地域にも子育て支援に取り組むボランティア団体がある。各地域に存在するボランティア団体も活用したほうがよいのでは。また、そのような団体情報を集約している担当課はあるのか。

事務局 当課の保育サービス事業は、事前に当センターに登録している保育ボランティアを、保育付きを希望する参加者いる市主催のイベント等に派遣するサービスである。様々な団体が各担当課と関りをもっているなかで、全ての情報を共有するのは難しいが、随時、有益な情報等は、関係課と連携し情報共有している。

(4) 第6次狭山市男女共同参画プラン策定に係る市民意識調査について  
(事務局より資料4について説明)

〈質疑応答・意見〉

委員 男女共同参画プランの事業評価は、公表しているのか。

事務局 毎年、前年度の評価結果を公式ホームページに掲載している。

委員 事業実施担当課が行う評価結果と、事業参加者のアンケート結果をもって、第6次プランを策定するのか。

事務局 事業担当課において、実施事業を評価するとともに、次期プランで事業を継続するもの、廃止するもの、新規で行うものを検討する作業を行う。併せて、次年度実施する市民意識調査の結果も踏まえプラン案を策定していく。その中で、委員に審議いただくこととなる。今回は、まず一段階目となる次年度実施する市民意識調査について説明したものである。

以上